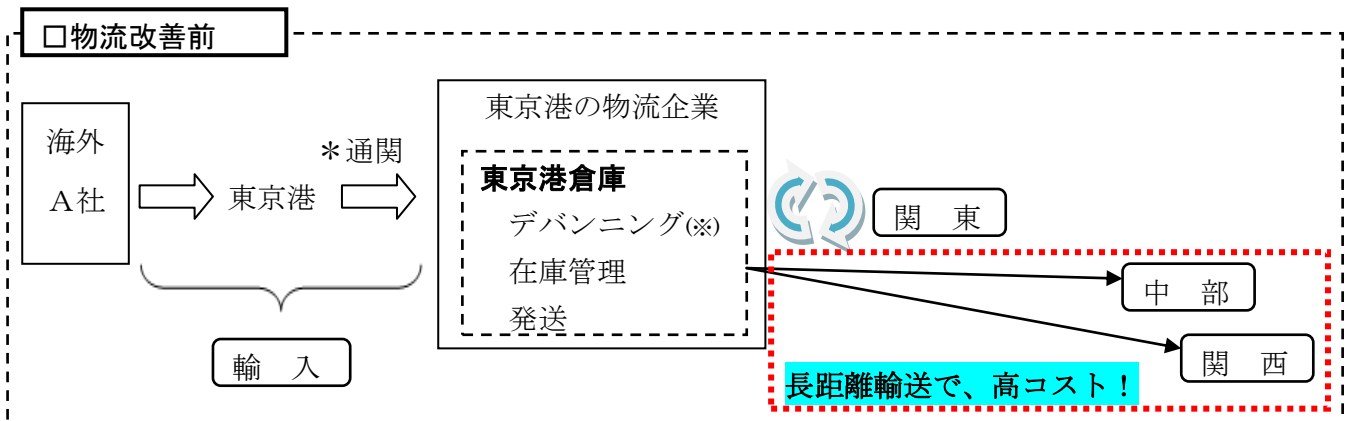
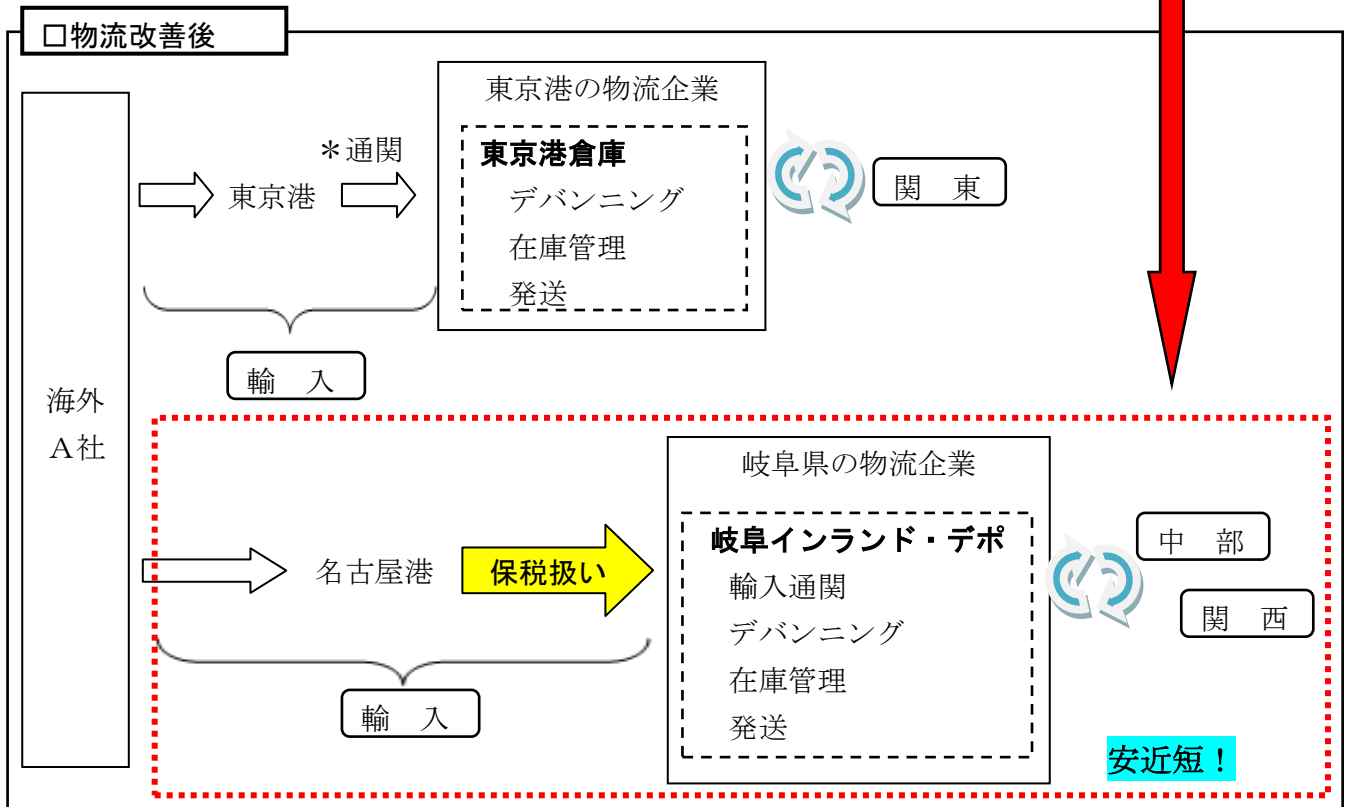


岐阜県の物流施設サービス（インランド・デポを含む）を活用した物流サービス事例

1 岐阜県の交通アクセスの利便性を生かし、中部以西の広域物流の拠点として利用



※デバンニングとは コンテナから荷物を取り出す作業のこと。



□ 物流改善前の問題点

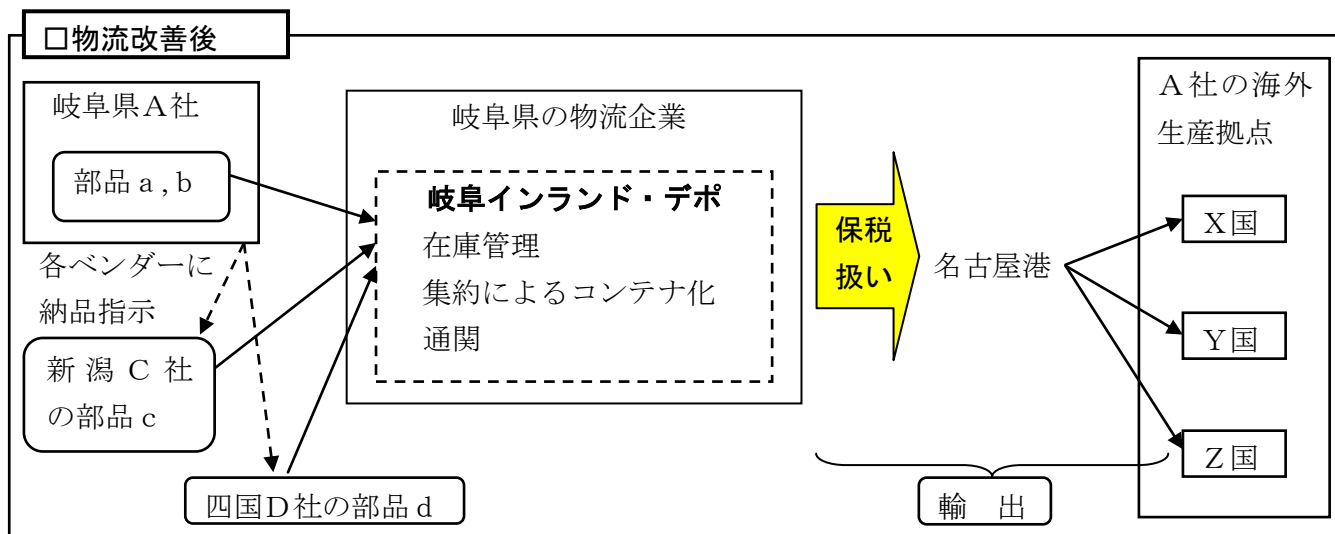
- ・ 関東の物流拠点から中部以西への配送に対して、国内輸送コスト・時間がかかる
- ・ 関東の物流拠点は保管経費が高い
- ・ メインポート（東京、名古屋等）での通関は物量過多により比較的時間がかかる

□ 物流改善後の効果

- ・ 中部圏、関西圏の顧客への国内輸送コストの削減
- ・ 顧客に近くなり、顧客の要望（配送時間等）への迅速な対応が可能
- ・ 保管コストの低減
- ・ 岐阜インランド・デポ（名古屋税関岐阜政令派出事務所）でのスムーズな通関審査

岐阜県の物流施設サービス（インランド・デポを含む）を活用した物流サービス事例

2 同一企業関連製品の輸出を集約し、在庫管理、納品管理の一元化、コスト削減の実現



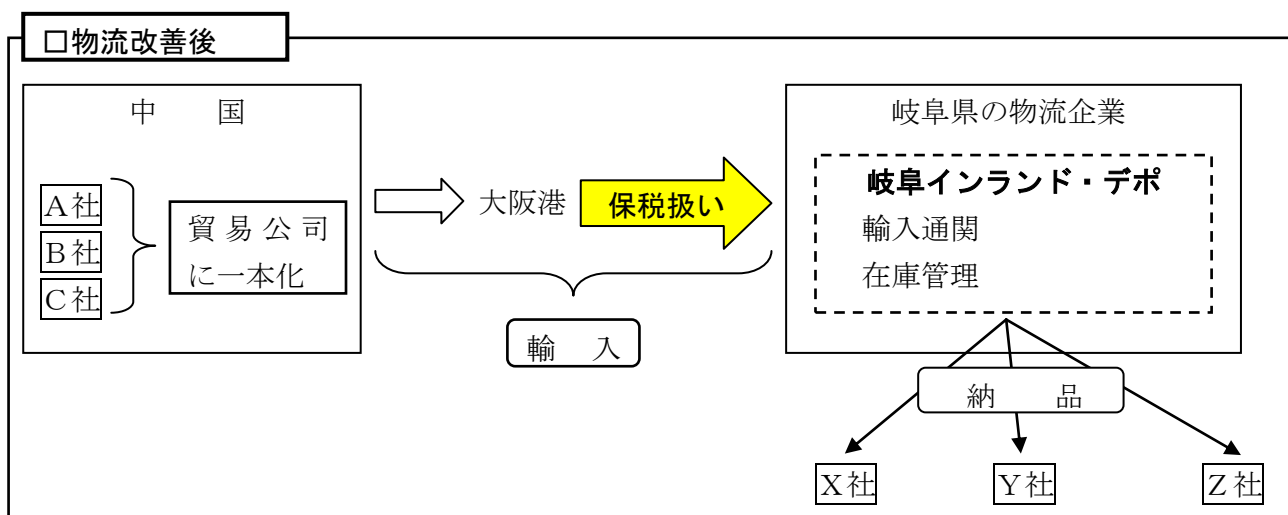
□物流改善前の問題点

- ・グループ内の各社での輸出のため、コンテナ単位にならず、割高な輸送コスト

□物流改善後の効果

- ・物流コストの低減
- ・輸送先からの各種要望（納期、商品の種類・数）への柔軟・迅速な対応
- ・物流企業への在庫管理のアウトソーシングによる A 社の負担軽減

3 輸入から岐阜県近郊の複数社への納品までの一元管理の実現



□物流改善前の問題点

- ・輸入先が多数あることによる割高な輸送コスト
- ・商品毎の輸入時期にバラつきがあり、国内納品が不安定

□物流改善後の効果

- ・物流コストの低減
- ・多種の商品がまとめて輸入されるため、国内での納品が安定